

「よい歯のコンクール」開催

代表は奈良花穂ちゃん・香奈子さん親子

5月10日、城山保育園において「よい歯のコンクール」と「ヘル歯1教室」が開催されました。

「3歳児よい歯のコンクール」は、平成23年度3歳児健診で虫歯のなかったお子さんとその親が対象で、今年度は11組のうち8組の親子が審査対象となり、その結果、奈良花穂ちゃん・香奈子さん親子（坂本）が代表に選ばれました。

奈良さん親子には、6月3日に東松山市で開催される比企郡市歯科医師会主催「第17回歯の健康まつり」に参加していただきます。



▶代表の奈良さん親子



「ヘル歯1教室」には、よい歯のコンクール出場者や保護者の保育園児が参加し、歯科医師の高野実先生による講話「歯が溶ける!?酸蝕歯（さんしょくし）って何だ？」と、歯科衛生士によるエプロンシアター「たつくとヨッシー」や歯みがき指導が行われ、参加者は熱心に聴いていました。よく噛むことは健康づくりの第一歩です。保健センターでは、年3回乳幼児相談の日に歯科衛生士による歯科相談を行っています。乳幼児に限られませんのでぜひご利用ください。

「よい歯のコンクール」は、平成23年度3歳児健診で虫歯のなかったお子さんとその親が対象で、今年度は11組のうち8組の親子が審査対象となり、その結果、奈良花穂ちゃん・香奈子さん親子（坂本）が代表に選ばれました。

白石の神送り 一かぜの神を送るぞー



5月13日、白石地区で神送りが行われました。神送りは、厄病払・かぜの神送りとして伝承され、1年の無病息災を願い、県の無形民俗文化財に指定されている行事です。

当日は初夏を思わせるような晴天に恵まれ、午後1時から八坂神社において祭典が行われました。

その後、行列となって大字境まで神輿と小旗を担ぎ、地区内から疫病を追い払いました。

新緑の美しい白石地区に参加者のにぎやかな歓声が響いていました。

ブルーベリーを植樹体験 一城山保育園一

5月9日、安戸地区の遊休農地において、城山保育園の園児がブルーベリーの植樹を体験しました。

この体験は、埼玉県「彩の国みどりの基金」を活用して行われ、植樹を通じて自然の大切さや収穫の恵み・喜びを体験するとともに、豊かな緑を次世代へ引き継いでいくことを目的としています。

当日は、東秩父村花き研究会の皆さんのご指導のもと、園児たちは1人1本ずつ上手に苗木を植えていきました。

ブルーベリー狩りを8月に行う予定で、園児たちは「早くブルーベリーが食べたい!」と話し、とても楽しみにしている様子でした。

